

## 健康記録表兼同意書の提出・新型コロナウイルス感染症検査について

本大会は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に万全を期すため、

「柔道練習・試合再開の指針(V6)2022.05.11 <https://www.judo.or.jp/news/503/>により行います。会場に入場する選手、指導者等すべてのチーム関係者は、健康観察表兼同意書を提出すること。

ただし、以下①又は②に該当する選手は、前記の健康観察表兼同意書に加え、各自が選んだ医療機関または検査機関（郵送検査含む）でPCR検査を実施し、受付時に陰性証明書または、「陰性」の検査結果を提出すること。

なお、PCR検査を施行する選手は、別紙【PCR検査を受ける場合】に従って受検し、あらかじめ検査を受ける旨を大会事務局に届け出てください。

- ① 1月27日以降にチーム内に感染者、または1月29日以降に濃厚接触者が発生した場合
- ② 1月29日以降に自宅や寮等で生活を共にする者(定義は次項※参照)が濃厚接触者となった場合
- ③ ①②に該当しない場合は、チームに感染のない事を証明するため、「健康観察表兼同意書」内、「所属の証明欄」にチーム責任者(監督等をいい、チーム責任者が大会に出場する場合、大会に出場しない責任者に準ずる立場の者を充てる。)の署名を義務付ける。

### \*濃厚接触の定義

保健所が「濃厚接触者」を認定しない場合、下記を参考に判断してください。

全柔連が指針Ver6に規定した「柔道における濃厚接触者」

- ・感染者とゾーニング（指針 P32 参照）なしに同じ道場内で同じ時間帯に練習していた者

注)感染者と組み合っていない場合、お互いマスクを装着した状態での練習であった場合、更衣室や道場外でマスクを外した状態での会話や食事を共にしていない場合はこれに該当しない。

- ・同居する家族に感染者が発生した者
- ・感染者と寮内で同部屋・食事などを共にしていた者

注)寮の感染管理参照し、規定が守られていれば該当しない。

- ・感染者と食事時などに、マスクなしに15分以上会話した者

**大会7日前(1月29日)以降に選手自身が新型コロナウイルス感染症に感染、又は保健所から濃厚接触者に認定された場合は、大会出場を認めない。**

上記①②③は本大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的とする。

本記録表に記入頂いた個人情報、検査結果等の個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場・出場可否の判断および必要なお連絡のために利用する。

上記①②または③に基づき、参加可否を判断する。上記①②または③にご協力いただけない方は本大会に参加できないものとする。

## 【PCR 検査を受ける場合】

1. PCR 検査は各自が選んだ医療機関または検査機関（郵送検査含む）で検査を受けること
2. 検査実施時期：大会日の5日前以降に検査実施
3. 検査方法  
医療機関または検査機関で検査を受ける際の結果の提示方法を示す。
  - ・PCR 検査であること。
  - ・抗原検査は認めない。

※ 各都道府県の保健所及び、市町村などで設立した検査センターで施行された検査は認める。

※ 以下の検査機関での検査は認める。（過去に全柔連主催大会で検査内容を確認済）

  - ・PCRnow
  - ・HELPO
  - ・SS ダナフォーム
  - ・木下グループ
4. 出場に必要な書類に必要な記載事項  
事前に以下①～⑤が全て記載された内容が証明書等（医療機関で実施した検査の陰性証明書、または下記①～⑤が全て記載された用紙やスマホ画面）に記載あることを医療機関または検査機関に確認した上で検査を受けること。
  - ①氏名
  - ②検査実施年月日
  - ③検査方法
  - ④判定結果
  - ⑤実施医療機関名または実施検査機関名
5. 検査で「陰性」以外の結果であった場合  
入場は認められず、出場できません。  
ただし、医療機関を受診して大会に出場可能と診断が得られた場合は、出場を許可します。